



体 振 連

仙台市学区民体育振興会連合会 会報

No.41

ごあいさつ

仙台市学区民体育振興会連合会
会長 尾地 浩



仙台市学区民体育振興会連合会の活動に対しましては、日頃より格別のご理解とご協力をいただき、また地域スポーツを通してコミュニティづくりにご尽力をいただいておりますことに厚く御礼を申し上げます。社会構造の変化が著しい今日、コミュニティの在り方にもおのずと変化が見られますが、健康の増進、集いの場の創造、世代間の交流等、学区民体育振興会の存在意義は以前にも増して高まっていると思っています。

今後も地域の体育振興が盛んになり、スポーツを通して皆さんの笑顔が溢れることを願ってやみません。誰もが健康で幸せな地域づくりに寄与できますよう、皆様と共に取り組んで参る所存ですので引き続きのご協力をいただけますようお願い申し上げます。

結びに各学区民体育振興会のご発展と、皆さまの更なるご活躍をお祈りし挨拶いたします。

会報発行に寄せて

仙台市長 郡 和子



仙台市学区民体育振興会連合会の皆様におかれましては、日頃より本市地域スポーツの振興にご尽力いただき誠にありがとうございます。

さて、今年度は東京デフリンピックやミラノ・コルティナ冬季オリンピック・パラリンピックにおいて、本市ゆかりの選手の皆様が目覚ましい活躍を遂げられ、市民の皆様は大なる感動と喜びをもたらしてくださいました。

人と人のつながりを育み、ともに楽しみ、喜びや感動を分かち合うことができるスポーツの力は、地域内の交流を深め、コミュニティの活性化を促すうえで、非常に重要な役割を担っています。本市におきましても、「人とまちが元気に輝き続ける -Sports City SENDAI-」に向けた取組を進めてまいりますので、引き続き、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、仙台市学区民体育振興会連合会の皆様の益々のご健勝を心より祈念申し上げます、私からの挨拶いたします。

会報発行によせて

仙台市スポーツ推進委員協議会
会長 小野寺 章



仙台市学区民体育振興会連合会の皆様には、日頃より地域における生涯スポーツの振興・地域コミュニティの発展にご尽力され、地域の活性化のためご活躍いただき心より感謝申し上げます。

さて令和7年度は9月に東京2025世界陸上選手権大会、11月にはデフリンピックが開催され、スポーツから夢と感動を頂くことが出来ました。更に8年1月に行われた都道府県対抗男子駅伝競走大会においては、宮城が見事優勝という偉業を達成し、私たちに感動を与えてくれました。スポーツが及ぼす効果の素晴らしさに感銘を受けている次第です。

また、7年度体振連の行事が滞りなく行われ、我々スポーツ推進委員協議会として運営・審判等に携わり、各種大会が無事に行われたことと思っております。8年度もお互い力を合わせ、楽しく各種大会が成功するよう努力する所存ですので、よろしく願いいたします。

私共仙台市スポーツ推進委員協議会は、各関係団体とともに手を取り合い、地域生涯スポーツ振興の推進に積極的な活動を継続しておりますので、さらなるご協力をお願い申し上げます。

結びに仙台市学区民体育振興会連合会のご発展と皆々様の益々のご活躍とご健勝を祈念いたします。

「体振連」会報に寄せて

(公財) 仙台市スポーツ振興事業団
理事長 川股 直哉



仙台市学区民体育振興会連合会の皆様には、仙台国際ハーフマラソン大会をはじめ、大規模イベントの運営に多大なるご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

また、日頃より地域に根差した活動で、スポーツの振興、ひいては地域づくりに貢献されていますことに深く敬意を表します。

さて、令和7年度はスポーツの話題が盛りだくさんの1年でした。記憶にも新しいミラノ・コルティナオリンピックでの日本人選手の活躍は、スポーツの魅力や努力の大切さを再認識させてくれました。今年はワールドベースボールクラシック、サッカーワールドカップと続き、市民の皆様様のスポーツ熱も最高潮に達することでしょう。

こうした機運を逃さず、スポーツを通じた地域の活性化を図っていくうえでは、皆様日々取り組んでおられる「地域に根差したスポーツ活動の推進」が益々重要性を増してくものと考えます。当事業団もその担い手として、これからも皆様とともに取り組んでまいります所存です。

結びに、貴連合会のご発展と、皆様の益々のご活躍とご健勝を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。



仙台市学区民ソフトボール大会優勝チーム



期日：令和7年9月28日（日） 会場：シェルコムせんだい 参加学区数：16学区

Aゾーン優勝

広瀬学区民体育振興会

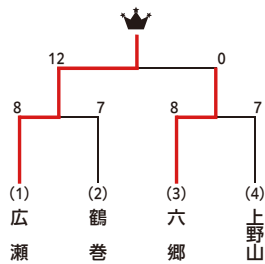
「狙うはテッペン」

広瀬学区民体育振興会 監督 佐藤 義弘



私達広瀬体振は、学区内にあるソフトボールクラブ（下町ソフト）のメンバーを中心に構成し、毎週日曜日の朝6時～8時に広瀬小学校グラウンドで練習や試合等を行い、メンバー同士コミュニケーションを図り、常に優勝を目指し楽しみながら練習等に励んでいます。令和に入ってから仙台市大会は全て優勝という結果に繋がっていると思います。

スポーツに於いて優勝というのは、チームの結束を一段と高めるもので、私もメンバーに恵まれ楽しく指揮を取らせていただいております。今後も大会出場の際は、優勝できるよう日々精進してまいります。



Bゾーン優勝

中野栄学区民体育振興会

「念願の初優勝」

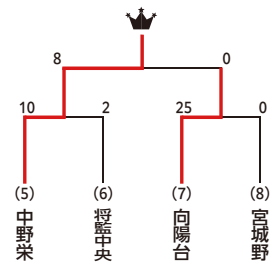
中野栄学区民体育振興会 平山 卓男



私たち中野栄体振は、来年度（2026年）に創立50周年を迎える節目の年を控えているところですが、ソフトボール大会での優勝は今回が初めてとなり、大変思い出深い経験をさせていただけたと思っております。

地域の発展と共にチームメンバーが年々成長をし、毎年苦汁を飲んでおりましたので、記念すべき50周年式典に向け、花を飾ることが出来たと思っております。

また、日頃より活動に積極的にご協力頂きました皆さんと地域の皆さんに感謝申し上げ、今後も更なる活躍が出来ます様、励んで参りたいと思っております。



Cゾーン優勝

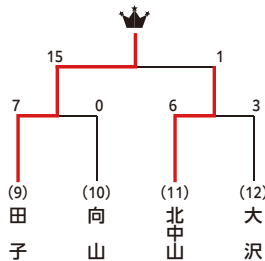
田子学区民体育振興会

「リベンジの優勝」

田子学区民体育振興会 監督 米山 導仁



私たち田子体振は、昨年度決勝で惜しくも敗れた経験から、選手全員が連絡を取りながら練習に励み、今年こそはと言う気持ちで大会へ乗り込みました。宮城野区の大会そして仙台市の大会で感じたことがありました。サインもなく楽しくをモットーとしている田子体振チームですが、ある試合で私のミスでちょっとした隙を相手につかれ、私はこのままでは負けてしまうと弱気になった時に、コーチを中心にミーティングが始まりました。一人一人が何をするのか決めていたように攻撃が始まり最終的には勝利しました。本当にソフトボールが大好きな選手の集まりで勝負に対する意気込みはすばらしいものがありました。次は連覇に向けて役員の皆さんと選手と一丸になり練習に励んでいきたいと思っております。



Dゾーン優勝

川平学区民体育振興会

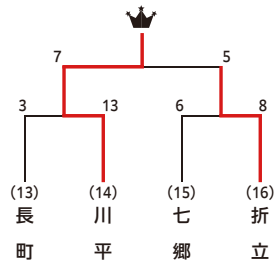
「無欲の優勝」

川平学区民体育振興会 監督 樋口 良幸



青葉区大会の緒戦で敗退した当チームが代替で、市大会に急遽出場する事になったのは晴天の霹靂でした。大会までの時間が無く、選手を集めるのに一苦労、シニア2人を含めてやっと10名のチームとなりました。

それでも初戦は打線が繋がりに大量点で勝利、決勝戦では連投の投手が我慢のピッチングで踏ん張り、主砲のスリーランホームランで大逆転の勝利でした。ギリギリの人数だったからこそ、勝つ事よりもソフトボールを楽しもうとの気持ちでした。一人ひとりが欲を出さず自分のプレーに徹したことが良い結果を生んだのだと思います。正に無欲の優勝でした。

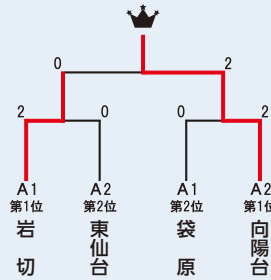




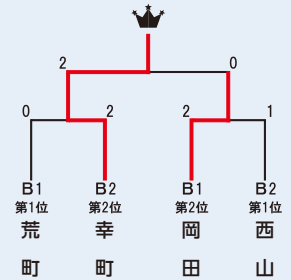
家庭バレーボール大会

期日：令和7年7月6日（日） 会場：宮城野体育館 参加者：16学区 177名

Aゾーン優勝 向陽台学区民体育振興会



Bゾーン優勝 幸町学区民体育振興会

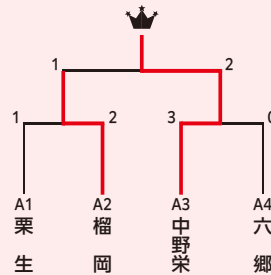
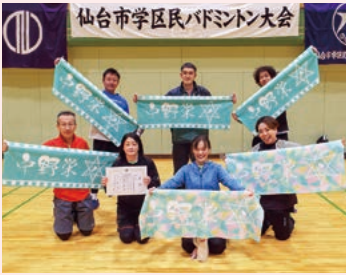


バドミントン大会

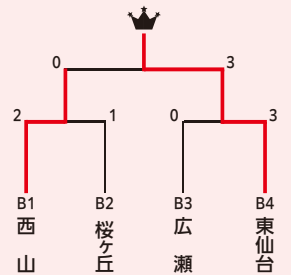
期日：令和7年11月9日（日） 会場：若林体育館 参加者：24学区 計214名



Aゾーン優勝 中野栄学区民体育振興会



Bゾーン優勝 東仙台学区民体育振興会

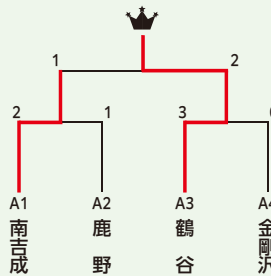


卓球大会

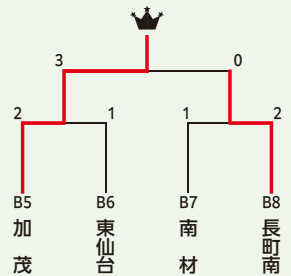
期日：令和7年12月7日（日） 会場：若林体育館 参加者：31学区 計264名



Aゾーン優勝 鶴谷学区民体育振興会



Bゾーン優勝 加茂学区民体育振興会



グラウンド・ゴルフ大会

期日：令和8年3月8日（日） 会場：シェルコムせんだい 参加者：48学区 286名



Aゾーン優勝 四郎丸学区民体育振興会



ゾーン	順位	体振名	打数	1打	2打
A	1	四郎丸	194	6	65
	2	西山	214	7	43
	3	大野田	223	8	35

Bゾーン優勝 通町学区民体育振興会



ゾーン	順位	体振名	打数	1打	2打
B	1	通町	212	5	53
	2	西中田	224	5	46
	3	住吉台	228	5	45

Cゾーン優勝 泉松陵学区民体育振興会



ゾーン	順位	体振名	打数	1打	2打
C	1	泉松陵	207	9	40
	2	鶴谷	209	4	59
	3	人来田	213	5	56

研修会報告

令和7年度の全体研修会報告

部長 小山 勇朗

全体研修会は数回の理事会、研修部会を開催しながら、今年のテーマ「地域スポーツ活動の担い手不足対策」を決定し、今年の令和8年2月8日10時から、場所はオンワード樺山ビル10階で開催しました。講師は、泉区向陽台学区体振会長・総合型地域スポーツクラブの会長でもある藤森弘一氏を招いての全体研修会です。

参加者は、市内全域にある各体振から137名を超える盛況でした。講演内容は、体振や総合型にとられず地域のコミュニティづくりだと捉え、垣根を作らず仲間として捉えて活動。また、一緒に楽しめる仲間づくり、小学校や社協、介護福祉施設などとも連携してみるのも大切と感じました。



青葉区 令和8年3月7日(土) 50名

演題：青葉区地域スポーツ4団体合同研修会
リガール仙台ホームゲーム観戦
会場：本山製作所青葉アリーナ
講師：(試合観戦のみ)

宮城野区 令和8年2月8日(日) 80名

演題：長く楽しくスポーツを愛好したい方々へ
会場：宮城野体育館
講師：フィットネスマスター 菊田 純子 氏/関本 郁恵 氏

若林区 令和7年11月30日(日) 76名

演題：コンディショニングについて
会場：若林市民センターホール
講師：スポーツトレーナー 江刺 善之 氏

太白区 令和8年2月28日(土) 37名

演題：ニュースポーツ体験と楽しいエクササイズ
会場：山田市民センター
講師：カメイアリーナ仙台スポーツ指導員
加藤 実可子 氏/千葉 陽 氏/錦戸 亮太 氏

泉区 令和8年3月15日(日) 76名

演題：ポッチャ審判講習会
会場：七北田公園体育館
講師：松森学区会長 佐々木 祥子 氏

令和7年度 役員名簿

会長	尾地 浩 (泉・黒松)	理事	後藤 義雄 (若・連坊)
副会長	布田 博好 (青・荒巻)		岡本 浩行 (若・沖野)
	澤口 哲夫 (宮・幸町)		和久 操 (若・若林)
	菅田 政昭 (若・遠見家)		河村 浩佳 (太・生出)
	小山 勇朗 (太・四郎丸)		大橋 一 (太・中田)
理事	赤平 征雄 (青・国見)		松野 清志 (太・金剛沢)
	星 正行 (青・上杉)		千葉 恒義 (泉・鶴が丘)
	彦坂 勉 (青・栗生)		上村 新吾 (泉・樺映)
	佐藤 紀夫 (宮・燕沢)		藤森 弘一 (泉・向陽台)
	中野渡善悦 (宮・東仙台)	監事	庄子 俊夫 (青・上粟子)
	鈴木 信可 (宮・岡田)		斎藤 正行 (宮・新田)

令和7年度 協力事業

私たちは、仙台の市民スポーツを応援します！

■ 仙台国際ハーフマラソン2025

期日 令和7年5月11日(日)
従事場所 弘進ゴムアスリートパーク仙台
および市内コース沿道
従事内容 沿道整理員、給水所役員 ほか



■ 第43回全日本大学女子駅伝

期日 令和7年10月26日(日)
従事場所 弘進ゴムアスリートパーク仙台
および市内コース沿道
従事内容 沿道整理員 ほか



■ 第45回全日本実業団女子駅伝 (クイーンズ駅伝in宮城)

期日 令和7年11月23日(日)
従事場所 弘進ゴムアスリートパーク仙台
および市内コース沿道
従事内容 沿道整理員 ほか



仙台市学区民体育振興会連合会ホームページのご案内

体振連ホームページには、全市大会の開催要項や大会結果、運動会・スポーツイベント助成のご案内、申請書類のダウンロード、研修会の報告などを掲載しております。

<https://www.spf-sendai.jp/mytown/taishin.html>



令和8年度大会スケジュール

■第69回仙台市学区民家庭バレーボール大会

令和8年7月5日(日) 午前・午後
宮城野体育館 メイン・障害者アリーナ
抽選会：令和8年6月24日(水) 18:30～
本山製作所青葉アリーナ
(青葉体育館) 会議室(2)(3)

■第65回仙台市学区民ソフトボール大会

令和8年9月27日(日) 全日
シェルコムせんだい
抽選会：令和8年9月16日(水) 18:30～
本山製作所青葉アリーナ
(青葉体育館) 会議室(2)(3)

■第50回仙台市学区民バドミントン大会

令和8年11月8日(日) 午前・午後
若林体育館 競技場・小体育室
抽選会：令和8年10月28日(水) 18:30～
本山製作所青葉アリーナ
(青葉体育館) 会議室(2)(3)

■第62回仙台市学区民卓球大会

令和8年12月6日(日) 午前・午後
若林体育館 競技場・小体育室
抽選会：令和8年11月25日(水) 18:30～
本山製作所青葉アリーナ
(青葉体育館) 会議室(2)(3)

■第14回仙台市学区民グラウンド・ゴルフ大会

令和9年3月7日(日) 午前・午後
シェルコムせんだい
抽選会：事務局での責任抽選のため開催なし

編集後記

会報41号をお読みいただきありがとうございます。発刊にあたりご寄稿頂きました多くの皆様に感謝と御礼申し上げます。令和7年度は冬眠を忘れたクマの出没から始まり令和8年午年を迎えイタリア・コルティナ冬季オリンピック日本選手団の活躍は素晴らしくメダル獲得24個史上最多を更新した。令和8年度も引き続き宜しく御願いたします。

広報記録部会 部長 布田 博好
委員 中野渡善悦
岡本 浩行
大橋 一